

生徒の皆さん、おはようございます。校長の藤田です。学校再開にあたり、少し話をさせてください。

長かった臨時休校が終わり、待ちに待った学校生活が、ようやく再開されます。3月からこれまで、君たちは先が見通せず、不安な気持ちで過ごしていたと思います。先生たちも、皆さんと直接会うことがなかなかできず、とても悔しい思いをしていました。また、再開したとはいえ、残念ながらしばらくは、分散登校、時差登校など、通常とは違う形での学校生活が続きます。このような状況ですから、勉強のこと、進路のこと、部活動のこと、友だちのこと、家族のことなど、いろいろ不安に思うのは当たり前であり、当然なことだと思います。家にいる時間も長くなり、今までとは違った様々な変化の中で、ストレスがたまって、体や心に負担がかかることもあるでしょう。

そのような時には、絶対に一人で悩みを抱え込まないことが大事です。友達に相談することもあるかもしれませんが、一番は、信頼できる大人に相談することです。家族や学校で相談できなければ、学校以外でも「24 時間子ども SOSダイヤル」やラインなどの相談窓口にも相談することもできます。

また、時には君たちが、友達から相談を受ける時もあるかと思います。でも解決できればそれでも良いのですが、自分ひとりでは支えきれないと感じた場合は、迷わず、信頼できる大人に相談してください。抱え込んでよい結果になったことは、先生の経験上、ほとんどありません。遠慮せず声をかけてください。それが友達を救うことに繋がると思います。

さて、感染症予防についてお願いがあります。「予防すること」は君たちを守るだけでなく、家族、友達、友達の家族など身近な人々を守ることもあります。手洗い、マスク、ソーシャルデスタンスなどを実践し、三密を作らないことは君たちにもできるはずです。今からでもすぐに実践してください。

「新しい生活様式」のもと、通常の学校生活に早く戻れるかは君たちの行動にかかっています。山高生としてぜひ周りに配慮ある行動をお願いします。

最後に先生たちは、君たちの不安な気持ちに寄り添い、支えになりたいと心から思っています。がんばっている医療従事者の皆さんに感謝の気持ちを持ち、通常の学校生活ができるようになるまで、焦らずに、自分のできることを行いながら共に歩いていきましょう。

着実に努力 凡事徹底 自学自習